

平成30年5月16日（水）

「第7回 お取引先との懇親の夕べ特別講演会」について

津山信用金庫

津山信用金庫は、平成30年5月16日（水）、津山鶴山ホテルにおいて、当金庫お取引先様等、約280名をお招きし、「第7回 お取引先との懇親の夕べ特別講演会」を開催いたしました。また、講演会終了後には交流会を開催し、多くのお客様にご参加いただきました。

講演会の講師として、「ななつ星 in 九州」の九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長 唐池 恒二様をお招きし、『夢みる力が「氣」をつくる』と題してお話いただきました。

【講演の要点】

- ・明治維新のリーダーたちが短期間で欧米並みの近代化を成し遂げられたのは、①崇高な使命感、②猛烈な勉強、③迅速な行動があったから。学び・行動することが大切である。
- ・大切にしたい力は、①夢みる力、②氣を高める力、③伝える力の3つ。その3つの力の前には「気付く力」＝「本質を見抜く力」が必要になってくる。

①夢みる力

「ななつ星 in 九州」を企画したときに“世界一”の豪華列車をつくろうと夢をみた。

②氣を高める力

- ・世界一の豪華列車をつくるため色々な方の力を借りた。中でも14代目「酒井田柿右衛門窯」の手洗い鉢は、「ななつ星」を語る上で、欠かせない要素である。
- ・「ななつ星」はデザイナー、職員、JR九州の社員、地域の方の想いや魂が詰まっている。だから、「ななつ星」はお客様だけでなく、皆様に感動を与える。
- ・“氣”は、想いと手間となり、価値を創造する。そして、“感動のエネルギー”へと変化する。

③伝える力

伝えても 伝わらなければ 伝えたとはいわない。伝えるには“氣”を込める。

※著書：「やる！唐池恒二の夢みる力が『氣』をつくる」（かんき出版）

「鉄客商売」・「新鉄客商売～本気になって何が悪い」（PHP 研究所）

テレビ：テレビ東京「カンブリア宮殿 観光列車王国！JR九州 逆境をバネに挑む 新たな鉄客商売」（3/1 放送）

以上

作州地域の活性化応援信用金庫



作州地域のパートナー・よろず相談信用金庫



津山信用金庫



お問合せ先
津山信用金庫 地域創生部
TEL：0868-22-4136



《講演会風景》



《講師：九州旅客鉄道株式会社 唐池様》



《交流会風景》